



# 令和4年度 森上小学グランドデザイン

学校教育目標 「明るく直き心」

令和4年度 教育理念  
「考える学校」  
～児童の「わからなさ」を基盤に～

「考える学校」を合言葉とする学校づくりと、自分の「わからなさ」を表出できる対話的な活動によって考える力を高め、コミュニティの中で主体的に追究する学び手を育てる。

## 《目指す子どもの姿》

自他を大切にする  
優しく温かい子

思いやりの  
ある子

豊かな人間性

たくましい  
子

健康・体力

あきらめず挑戦し、  
粘り強くやり抜く子

考える子

資質能力の育成

自分の考えをもち、  
自分で判断できる子

## 【目指す学校像】 「授業で子どもを育てる学校」

### 【教育課題と重点】

#### 教育課題

学びのコミュニティをつくること（2年次）

#### 重点1：授業づくり

振り返りや、学習問題設定時の「わからなさ」や「疑問」を明らかにし、友と関わり合う協働的な学びの質を高める。

#### 重点2：集団作り

生活上の諸問題の解決に向けた協働的な活動を通して、児童間に、思いやり支え合うことのできる人間関係をつくる。

#### 自分の学びを友と共に追究する子どもの姿

～「明るく直き心」をもつ子どもの具体～

- ・自分の「わからなさ」から始まる協働的な学習の中で、問題を解決する児童
- ・対話的な学習や普段の生活の中で、集団の中での自分の在り様を考え実践できる児童
- ・学習の問題や生活上の課題などに、見通しをもって解決を図ろうとする児童

### 【本校の教育システム（教育課題の解決に向けて）】

#### ○自分の学びを友と共に追究する子どもが育つ学習システム

- ・インクルーシブ教育の視点を生かした、子どもへの教師の能動的なアプローチ。（Project 1）
- ・対話的な問題解決型学習の中でタブレット端末や思考ツールを活用し、自分の考えの道筋や、自己の振り返りを可視化（図式化や文章化等できるようにする。（Project 2）

#### ○職員の研修システム

- ・「教師の構えや指導感を共有し、子どもへの指導や支援のスキルアップを図る重点研究」を推進する。
- ・職員のキャリアアップやスキルアップを図る研修体制を整備する。研修内容は、授業づくり・マネジメント研修、校内外における自己課題研修、タブレット活用研修とする。